

第17回東日本クラブセブンズ2026(学生クラブ部門) 実施要項

1. 名 称 第17回東日本クラブセブンズ2026(学生クラブ部門)
2. 主 催 関東ラグビーフットボール協会
3. 主 管 (一社)埼玉県ラグビーフットボール協会
4. 日 程 2026年6月7日(日)
5. 場 所 埼玉県熊谷ラグビー場 B グランド
6. 出場チーム 関東協会管下都道府県協会登録学生クラブ及びクラブ委員会推薦コンバインドチーム
7. 参加資格
 - (1) 2026年5月31日現在、各都道府県ラグビーフットボール協会にチーム登録(Rugby Family に登録・納金)されたクラブチーム。
 - (2) 出場クラブは、JRFU 公認コーチ(スタートコーチ以上)によって統率されており、インテグリティ・安全推進責任者が在籍していること。
8. 選手資格
 - (1) 本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規約」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則を遵守すること。
 - (2) 選手は満18歳以上の男子とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者の参加は認めない。
 - (3) 2026年5月31日までに日本ラグビーフットボール協会へ「競技者個人登録」を完了した者に限る。
 - (4) 他のチームとの二重登録は認めない。
 - (5) 公益財団法人スポーツ安全協会または同等の「スポーツ安全保険」に加入していること。
 - (6) その他、選手資格に疑義がある場合には、関東ラグビーフットボール協会に於いて裁定する。
 - (7) 各チームは選手兼任でない「チーム競技委員」を1名選出すること。この者が中心となって大会運営を行なう。
9. 競技規則
 - (1) WR 制定の「競技規則(2025-2026)」<7人制競技規則>による。
 - (2) 試合時間は7分ハーフ(ハーフタイム2分以内)内とする。
但し、試合数により試合時間・ハーフタイムの短縮を行う場合がある
 - (3) 同点の場合には以下の方法で上位進出権を決める。
 - ①トライ数の多いチーム。
 - ②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。
 - ③上記で決定できない場合には抽選による。なお、決勝戦については、5分以内の延長戦を実施し、それでも勝敗が決まらない場合には双方を優勝とする。
※リーグ戦については、別途勝敗方法を定める。
10. 罰 則
本大会で生じた不規律については、大会実行委員会(関東協会クラブ委員会)、及び関東協会理事会において裁定する。
11. 顕彰
優勝チーム・準優勝チームを表彰する。
12. 費 用
 - (1) 大会参加料=20,000 円
 - (2) その他交通費等、試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。
13. 出場手続きと問い合わせ先
上記出場チームは所定の出場申込書と選手登録用紙を作成し、5月31日(日)(必着)までに以下のあて先までメールにて送付する。なお、関東協会事務局では問い合わせに対応していないので、かならず下記担当者まで問い合わせしてください。

関東協会クラブ委員会 東日本クラブセブンズ学生クラブ運営担当

・中川圭介

メールアドレス keisuke12021994@gmail.com

携帯 080-1186-2436

・渥美 広敏

メールアドレス ha.600817@gmail.com

携帯 080-9987-2788

☆メールの件名は「東日本クラブセブンズ2026・参加申込書_チーム名」とすること。

＜参加上の諸注意＞

1. 大会実施細則

- (1) 試合形式は、参加チーム数により別途大会実行委員会にて決定する。
- (2) 事前に23名以内で選手登録を行なう。(当日の変更可)
- (3) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、その中から選手の交替／入替へは5名以内とする。(7人制競技規則による)
- (4) 選手の交替(負傷交替、入替え、出血の一時的交替)は、必ずチームの交替指示者から本部席の競技役員に告げ、レフリーの許可を得て入退出すること。
- (5) 第1試合の30分前までに、当日の登録選手全員(1～23番)のドレスチェックを行う。ドレスチェックを経た上で、選手は原則終日同一の背番号のジャージを着用する。
- (6) 出場選手全員は、統一されたジャージ、パンツ、ソックスを着用すること。
- (7) 各チームは二組以上のジャージ(1st、2nd)を用意すること。(ジャージごとの背番号の変更は可)
- (8) サポーター類を着用する場合にはパンツと同色の物を使用すること。但し、白・黒・紺色のアンダーパンツ、サポーター類は、いずれのパンツにも使用することが出来る。
- (9) ヘッドギア、ショルダーパットに色規制はないが、＜WR または IRB マーク＞の付いたものを着用する。ドレスチェックは型番などではなく、WR またはIRBマークの有無だけで判断を行う。
- (10) ジャージの袖丈より長いアンダーウエアは、ジャージと同色または白・黒・紺色のものを着用する。
- (11) スパイクは、服装規定に準じたものを使用すること。
- (12) 出場チームは、有資格のセーフティーアシスタント(SA)を帯同すること。

2. ラグビーマナー

- (1) 以下の着こなしに注意してください。
 - ・ソックスはきちんと上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等できちんと止めること。
 - ・パンツの上に出たジャージは、注意してパンツの中に入れる。
 - ・ジャージのエリを内側へ折り込まない。
 - ・ジャージのソデを極端にたくし上げたり、テープで止めたりしない。
 - ・試合会場への往復の身だしなみに気をつけること。
- (2) タッチジャージ及びトライゾーンジャージはジャージ、パンツ、ソックス、スパイクを着用すること。
- (3) 水係、ボール係はスタッフとして動きやすく、ふさわしい服装をすること

* 大会の諸注意事項、その他の連絡事項は、参加申し込みのあったチーム宛て連絡する。

* 組み合わせは、参加チーム数によって変動する。